

第60回

東京都



井下清
(1884 ~ 1973)

学生向けの特別部門が新設されました

募集案内

公園協会賞

【後援】東京都建設局

公益財団法人東京都公園協会では、東京を緑豊かで潤いのある都市にするため、「緑と水」の普及啓発に寄与した個人または団体の作品を募集します。この賞は、東京の公園緑地行政に深く寄与された(故)井下清氏(東京市公園課長)の寄付を基金として、1964年(昭和39年)から毎年実施しています。皆様からのご応募をお待ちしています。

第 60 回「東京都公園協会賞」募集案内

公益財団法人東京都公園協会では、東京を緑豊かな都市にするため、東京都公園協会賞の募集を行います。皆様からのご応募をお待ちしています。

1. 募集部門 (1) 技術

東京都内の公園緑地、都市緑化、水辺（主に河川や港湾部における親水に関するもの）に関するものであって、個人や企業などの団体による「緑と水」の計画、設計、施工及び管理等の技術向上に寄与するもの。

- 〈例〉◎公園や水辺の計画、整備、管理等の技術的提案や成果、実績
◎概要の文章や図面、写真（模型などの場合はその写真）などで説明できるもの

(2) 論文

（一般の部・学生の部）

東京都内の公園緑地、都市緑化、水辺に関する論文であって、「緑と水」の普及啓発に寄与するもの。

(3) 実施記録及び報告

東京都内の公園緑地、都市緑化、水辺において参加・提案・実施した活動記録及び報告であって、市民や公共団体及びこれに準ずる団体や職員による「緑と水」の普及啓発に寄与するもの。
（ただし、ボランティアの活動を重視したものは除く）

- 〈例〉◎個人や団体による東京を緑豊かで潤いのある都市にするための調査記録や報告

(4) ボランティア・社会貢献活動

東京都内の公園緑地、都市緑化、水辺において、市民が積極的に参加協力したボランティア活動及び社会貢献活動であって、「緑と水」の普及啓発に寄与するもの。

- 〈例〉◎ボランティアによる公園・水辺管理、観察会、ガイド活動、調査研究活動
◎企業が取り組む「緑と水」の普及啓発に寄与する CSR 活動

2. 応募資格

技術部門、論文部門については、過去2年間に作成したもので未発表のものとしします。
（学内や社内等での発表については、未発表扱いとして応募が可能です）

3. 応募方法

応募部門に応じて下記様式1～様式3を東京都公園協会賞のホームページよりダウンロードして記入いただき、部門別に必要な資料を添付の上、下記専用フォームよりご応募ください。

■東京都公園協会賞 HP <https://www.tokyo-park.or.jp/association/prize/index.html>

※ご応募の際は必ず上記 HP をご確認ください。

	技 術	論 文	実施記録	ボランティア
【様式1】応募用紙	○	○	○	○
【様式2】組織の概要				○
【様式3】概要説明書	○	○	○	○

■専用応募フォーム <https://form.run/@college-z0y71Pwi8dQriVXTHg1r>

(技術部門)

位置図 …… 計画、設計、管理箇所等、施工場所がわかるもの3枚まで
図 面 …… A2 版着色平面図
写 真 …… 主要部のカラー写真4枚程度をA4版台紙にまとめたもの
要 旨 …… 内容を簡潔にまとめたものA4版1～2枚

(論文部門)

論 文 …… 論文のコピー（全文）A4版 1部
要 旨 …… 内容を簡潔にまとめたものA4版1～2枚

(実施記録及び報告部門)

位置図……実施した場所がわかるもの A4 版 1～2 枚
報告書……実施した活動記録等の内容がわかるもの 1 部
写真……代表的な箇所の施工前・施工後等を A4 版台紙 1～2 枚にまとめたもの

(ボランティア・社会貢献活動部門)

報告書……ボランティア活動・社会貢献活動の内容がわかるもの 1 部
写真……活動の様子を撮影したカラー写真 4 枚程度を A4 版台紙にまとめたもの

※製本された冊子等ご提出の方は、審査用に別途郵送（元払い）・持ち込みにて 8 部ご提出ください。
※上記応募フォームを利用できない場合、郵送・持ち込みも受け付けております。郵送等にて送付の際、東京都公園協会賞のホームページよりダウンロードした応募用紙等【様式 1～様式 3】に必要事項を記入し、同封してください。
※『個人情報の取り扱いについて』
ご応募の際に頂いた個人情報につきましては、東京都公園協会賞に関わるご案内のみに使用します。また、お預かりした個人情報は、その保護について万全を期すとともに、ご本人の同意なしに第三者に開示提供することはございません。但し、法令等により開示を求められた場合を除きます。

4. 応募締切 | 令和 7 年 3 月 22 日 (土) 必着

5. 発表 及び表彰

発表 令和 7 年 7 月 東京都公園協会賞ホームページに掲載すると共に、本人へ通知します。
■東京都公園協会賞 HP <https://www.tokyo-park.or.jp/association/prize/index.html>
表彰 令和 7 年 7 月頃実施予定
副賞 最優秀賞 (1 点) 副賞 20 万円
優秀賞 (数点) 副賞 10 万円
奨励賞 (数点) 副賞 3 万円

6. 公表方法

受賞作品については、受賞者が作成した作品の要旨を、当協会が発行する「都市公園」に順次掲載、広く情報を公開します。また、緑と水の市民カレッジ事務局内「みどりの図書館 東京グリーンアーカイブス」においても公開します。

※著作権について

受賞作品の著作権は受賞者に帰属します。公益財団法人東京都公園協会が発行する『都市公園』に掲載された受賞作品の著作権は著作者に帰属しますが、運用については公益財団法人東京都公園協会が代行します。ただし著作者が自己の著作物を他の著作物に利用する場合はこの限りではありません。

7. 第 60 回記念 技術部門「緑と水のデザイン特別部門」について

第 60 回を記念し高校生以上の学生を対象に「緑と水のデザイン特別部門」を新設します。
東京都の公園緑地、都市緑化及び水辺（主に河川や港湾部において親水に関するもの）に関するデザインや計画であって、都民の緑や水の利用に寄与するものについて、個人、もしくは学生が共同で取り組んだ調査・計画・設計・デザイン作品を募集します。応募作品には選考委員会委員による現物審査を行い、優秀な作品には特別賞を授与します。

(1) 募集部門

- ◎緑と水の U25 デザイン特別部門
- ◎緑と水の U18 デザイン特別部門

(2) 応募資格

過去 2 年間に作成・制作したもので未発表のものであること。
(学内での発表については、未発表扱いとして応募が可能です)。

◎緑と水の U25 デザイン特別部門

令和 7 年 3 月 31 日時点で 18 歳以上 (年齢上限なし)、首都圏の大学、高等専門学校、専門学校でランドスケープ・デザインを専攻する学生の卒業制作、修士制作を対象とします。
制作指導にあたった教員の推薦を必須とします。

◎緑と水の U18 デザイン特別部門

応募時点で首都圏の高等学校在籍者が制作した作品を対象とします。
学校長の推薦を必須とします。

(3) 応募方法・応募体裁・作品搬入方法

応募部門に応じて下記様式1～様式4を東京都公園協会賞のホームページよりダウンロードして記入いただき、部門別に必要な資料を添付の上、下記専用フォームよりご応募ください。

■東京都公園協会賞 HP <https://www.tokyo-park.or.jp/association/prize/index.html>

※ご応募の際は必ず上記HPをご確認ください。

	U25	U18
【様式1】応募用紙	○	○
【様式3】概要説明書	○	○
【様式4】作品説明書	○	○

■専用応募フォーム <https://form.run/@college-z0y71Pwi8dQriVXTHg1r>

◎緑と水のU25デザイン特別部門

- ①応募体裁……………立体造形やパネル（サイズ規定等については協会賞HPにて掲載）
- ②作品搬入方法……………立体造形やパネルはエントリー後、3月中旬、緑と水の市民カレッジに搬入してください（詳細は事務局から後日連絡）。なお、作品運搬費は自己負担となります。
- ③作品の返却方法……………審査期間は約2週間を予定、その後各自で作品をお引き取りください（詳細は事務局から後日連絡）。

◎緑と水のU18デザイン特別部門

- ①応募体裁……………パネルサイズ：A1（594×841mm）1～2枚程度（縦もしくは横位置、片面使用）
- ②作品搬入方法……………パネルは現物1枚を、ロール状またはパネルに貼り付けた状態で、発送または持込で提出してください。
- ③作品の返却方法……………審査、発表後に順次返却となります。（返却時期 令和7年7月以降）事務局からの連絡後、各自作品をお引き取りください。発送希望の場合は応募時にあらかじめ着払い伝票を同梱してください。

(4) 応募締切

緑と水のU25デザイン特別部門 令和7年2月14日(金)必着

緑と水のU18デザイン特別部門 令和7年3月22日(土)必着

(5) 発表および表彰

時 期 令和7年7月 東京都公園協会賞ホームページに掲載すると共に、本人へ通知します。

副 賞 緑と水のU25デザイン特別賞（若干名） 3万円

緑と水のU18デザイン特別賞（若干名） 3万円

(6) 公表方法

緑と水のデザイン特別部門の受賞作品については、事務局で写真や動画を撮影の上、ホームページに掲載します。また、受賞者が作成した作品の要旨を当協会が発行する専門誌「都市公園」に順次掲載し、広く情報を公開します。

※著作権について

受賞作品の著作権は受賞者に帰属します。公益財団法人東京都公園協会が発行する『都市公園』に掲載された受賞作品の著作権は著作者に帰属しますが、運用については公益財団法人東京都公園協会が代行します。ただし著作者が自己の著作物を他の著作物に利用する場合はこの限りではありません。

8. 委員名簿

第60回東京都公園協会賞選考委員会 委員名簿（五十音順・敬称略 2024.11.1現在）

粟野 隆	東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 教授
木下 剛	千葉大学大学院 園芸学研究所 教授
倉本 宣	明治大学 農学部 専任教授
斉藤 有	東京都建設局 河川部長
中野 恒明	芝浦工業大学 名誉教授
中村 圭吾	国立研究開発法人 土木研究所 流域水環境研究グループ長
大道 和彦	東京都建設局 公園緑地部 公園計画担当部長
笹沼 理成	選考委員会委員長 公益財団法人東京都公園協会 常務理事



第59回東京都公園協会賞 贈呈式



井下清

公益財団法人東京都公園協会では、東京を緑豊かな都市にするため「緑と水」の普及啓発に寄与した市民（個人または団体）から作品を募集し、優れたものを「東京都公園協会賞」として表彰しています。この賞は、東京市の公園課長で、その後、東京都公園協会理事長を永らく務めた(故)井下清^{いのしたきよし}氏の寄付を基金として、1964年（昭和39年）に制定されました。

1965年4月に第1回贈呈式が行われて以来、毎年実施されています。

過去の受賞者は、様々な分野で中核的・指導的役割を担って活躍されています。

公益財団法人東京都公園協会

応募及び問い合わせ先



公益財団法人 東京都公園協会 緑と水の市民カレッジ事務局

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-5 3F

電話 03-5532-1306 FAX 03-5532-1307

開館時間：午前9時から午後5時まで

休館：日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）

E-mail：college@tokyo-park.or.jp

- 東京メトロ「霞ヶ関駅」下車、丸ノ内線・日比谷線 B2出口、千代田線C1出口から「霞門」に入る（徒歩1～3分）
- 都営地下鉄三田線「内幸町駅」下車A7出口から「幸門」に入る（徒歩5分）
- J R 山手線「有楽町駅」下車「有楽門」に入る（徒歩15分）



* 選考に関してのお問合せはご遠慮ください。

* 本募集案内に記載されている内容は必要に応じて変更することがあります。

第59回 東京都公園協会賞

受賞作品

※著者所属は作品制作時のもの

最優秀賞 論文部門

板村 東磨 (東京農業大学大学院 地域環境科学研究所 造園学専攻)

六義園における池泉の水位変動とその景観



六義園

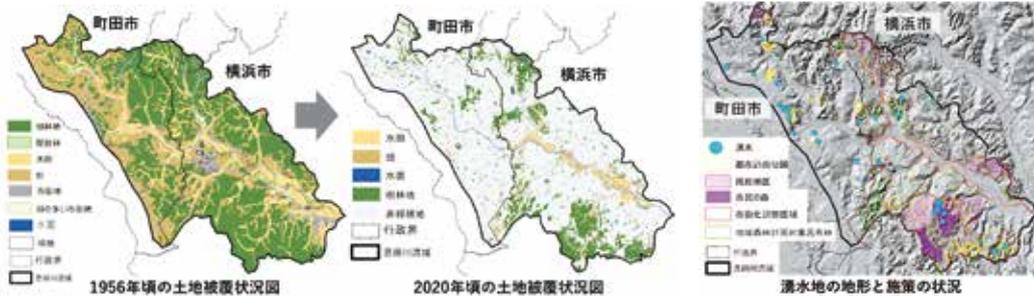


箱型遺構

優秀賞 論文部門

中山 知香 (千葉大学大学院 園芸学研究科 ランドスケープ学コース)

都市化に伴う恩田川流域の緑地環境の変化と施策の効果に関する研究



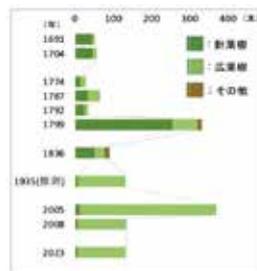
優秀賞 論文部門

孫崎 莉那 (千葉大学園芸学部 緑地環境学科)

湯島聖堂の植栽の現状と歴史的変遷に関する研究



湯島聖堂の現況(2023)



針葉樹と広葉樹の比率の変遷



毎木調査結果とイチヨウの列植



被災跡の残るイチヨウの計測状況

優秀賞 論文部門

宮本 美咲輝 (神戸大学大学院 工学研究科 建築学専攻)

日本における公園墓地の成立経緯とその計画への欧米墓地の影響



ミュンヘン東部墓地



多磨墓地名誉霊域



オールズドルフ墓地平面図

優秀賞

ボランティア・社会貢献活動部門

特定非営利活動法人 みどり環境ネットワーク! (理事長・和田 博幸)

光が丘公園生き物調査 ～ネイチャーポジティブへ向けた市民調査&次世代育成事業～



集合写真



活動状況

奨励賞 論文部門

廣田 峻也 (東京農業大学大学院 地域環境科学研究科 造園学専攻)

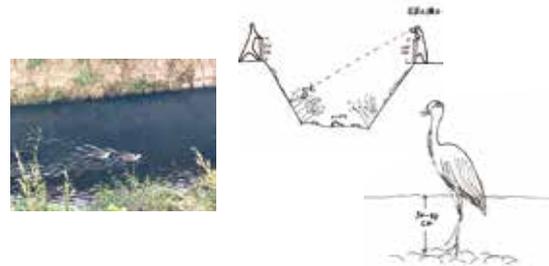
都市公園における単独利用者の利活用実態と滞在場所の選好傾向に関する研究



奨励賞 論文部門

矢野 瞳 (日本女子大学 家政学部 住居学科)

人間と鳥類が共存する都市河川空間について
一人間と鳥類のパターンランゲージを用いて一



奨励賞 ボランティア・社会貢献活動部門

NPO 法人ネイチャーリーダー江東 (代表者:阿河 真人)

地域の過去文献に関するAPG分類による植物目録の作成



仙台堀川公園PES 定例保全活動:植物調査

奨励賞 ボランティア・社会貢献活動部門

都立舎人公園ボランティア花壇の会 野草部会 (代表者:津村 昭人)

舎人公園野草園の生物多様性



野草園での野草観察会と野草観察風景

奨励賞 ボランティア・社会貢献活動部門

東急建設株式会社 (代表者:寺田 光宏)

公園で生き物と触れ合い、子どもたちへ自然の大切さを伝える都立青山公園の生き物観察会12年継続開催



集合写真

奨励賞 ボランティア・社会貢献活動部門

水元かわせみ倶楽部 (代表者:佐藤 友保)

『不動池は“カワセミ”にとって大切な子育ての場』
“カワセミの観察記録と環境改善への取り組み状況について”



不動池におけるカワセミの子育て風景

緑と水の市民カレッジ

緑と水の市民カレッジ

公益財団法人東京都公園協会の運営する「緑と水の市民カレッジ」は、東京の緑と水について幅広く学べる講座を行い、緑や環境に関する図書や資料を収蔵、閲覧できる施設として2000年（平成12年）より広く市民の皆様に親しまれてきました。



2008年から緑と水の市民カレッジに東京の緑と水の情報発信基地「みどりの①プラザ」が新たに開設、緑と水の市民カレッジは緑と水に関する資料収蔵・学習の場の提供・情報発信の3つの機能をもつ総合的な施設となりました。

●インターネットを使って情報提供

緑と水の市民カレッジの講座や展示に関する情報、収蔵している図書検索を公益財団法人東京都公園協会のホームページを通じて提供しています。

ホームページアドレス

<https://www.tokyo-park.or.jp/college/>

緑と水の市民カレッジ

検索



●出版物のご案内

公園緑地の最新情報をお知らせする公園専門誌「都市公園」、各公園の歴史などを紹介する「東京公園文庫」などの発行・販売も行ってまいります。

緑と水のカレッジ講座

緑と水に関する知識が学べる講座を実施し、多くの方々にご参加いただいています。



みどりの①プラザ

都市の緑に関わる展示を行う「ギャラリー」、ボランティア団体が利用できる情報交換等の場となる「研修・交流室」「情報コーナー」を運営しています。



みどりの図書館 東京グリーンアーカイブス

公園や緑地、植物などみどりに関する広範な資料を収集・公開しています。

東京都の公園に関する古い図面、写真、絵はがきなどもありますので、閲覧については職員にお尋ね下さい。



●資料検索のご案内

図書館内にある検索パソコンで資料の検索ができます。また、インターネットからの資料検索もできます。

東京グリーンアーカイブス

検索



●開架書庫

●閲覧案内

- ・園芸・造園等に関する最新雑誌
- ・園芸百科・動植物図鑑
- ・公園・庭園の参考書
- ・都市計画・公園関係の行政報告書
- ・自然の写真集
- ・江戸歴史散策本 など
- ・児童書コーナー



●ご利用案内

●閲覧

各種図書及び所蔵資料は図書館内でのみ閲覧できます。貸出は行っていません。

●複写

コピーサービス(有料)は、著作権法の範囲内に限り可能です。

●レファレンスサービス

資料等でご質問がありましたら、お気軽にご相談下さい。

●デジタルデータ貸出

図面・写真・絵はがき等の画像データの貸出につきましては、別途申請手続きが必要です。詳しい方法などは図書館職員までお問合せください。

●開架書庫

●所蔵資料

- ・図書
 - ・図面
 - ・雑誌バックナンバー
 - ・古い写真
 - ・絵はがき・錦絵 など
- 開架書庫に所蔵されている資料を閲覧になりたい場合は、資料閲覧請求票をご記入の上、受付までお申し出ください。図面・写真等データ化してあるものは原本ではなくHP上での閲覧が可能です。

●所蔵資料のご紹介

公園や緑に関する資料や情報を幅広く収集し、貴重な歴史的財産として大切に保存・保管しています。

